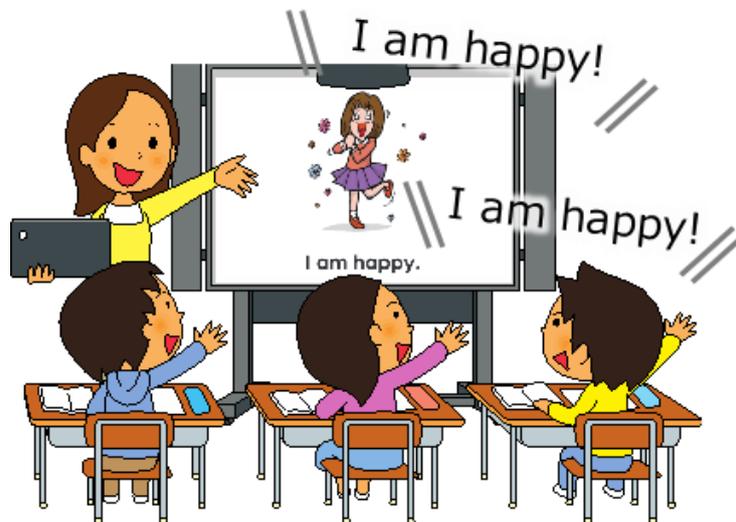


<チエル株式会社>

スピーキング学習システム『CaLabo Language』を 小学校・中学校市場向けに販売開始

学校教育向けの ICT 利活用を支援する、チエル株式会社(本社:東京都品川区、代表取締役社長:川居 睦)は、これまで語学学習プラットフォームとして主に高校・大学向けに販売しご好評いただいていた『CaLabo® Language(キャラボランゲージ)』を、新たに小学校・中学校市場向けに販売いたします。



■ 販路拡大の背景

2020年度から全面実施される新学習指導要領では、小学3・4年生で外国語活動の導入、さらに5・6年生においては英語の教科化が定められ、一部の教員からは、英語(特に発音)を教えることへの不安の声もあがっています。

チエルはこれまで、国内トップシェアのCALLシステム『CaLabo EX(キャラボ イーエックス)』を、豊富なデジタル教材とともに、全国で1,300校以上、海外で20か国以上の学校に導入し、主に高校・大学の語学学習環境の整備に貢献してまいりました。今回満を持して小中市場向けに販売を開始する『CaLabo Language』は、チエルがCALL教室の整備で培った技術とノウハウをもとに新たに開発した、スピーキング学習システムです。英語の発音に苦手意識を持つ先生でも、正しい発音を聞かせながら授業を進めることができます。また、児童・生徒が使うPC環境が整えば、授業外での発音練習も可能です。

「英語4技能強化」や「グローバル人材の育成」が強く謳われる昨今、小学校・中学校における「使える英語」の修得により一層貢献をしてみたいとの想いで、小学校・中学校市場へ販路を拡大する運びとなりました。

■ 製品の特長

1. ネイティブな発音で授業ができる

TTS(Text To Speech)機能により、提示したい単語・文章を入力すると、すぐにネイティブ発音に変換できます。英語の発音が苦手な先生でも、ネイティブ音声を使った授業を安心して進められます。また、男声・女声を設定でき、スピード・コントロールも思いのままです。

2. 発音記号の学習ができる

大型提示装置を活用し、口の形や舌の使い方を児童・生徒に分かりやすく提示できます。視角から学ぶことで、発音のコツをつかみやすくなります。



3. 個別学習に活用できる

児童・生徒が使う PC 環境が整えば、授業外での発音練習も可能です。PC に向かって発音するだけで、アクセントやイントネーションなど、細かな評価をすぐにフィードバック。児童・生徒一人ひとりへの発音指導は、『CaLabo Language』にお任せください！

■ 『CaLabo Language』製品 URL

<https://www.chieru.co.jp/products/jr-school/calabo-language/>

■ チエル株式会社について【東証ジャスダック・コード番号:3933】

「子供たちの未来のために、世界中の先生の授業を ICT で支える」を企業理念に掲げて 2006 年 10 月に設立。シェア NO.1 のフルデジタル CALL システム『CaLabo EX』をはじめ、タブレット対応授業支援システム、延べユーザー数が 300 万人を超えるクラウド型教材配信サービス『CHieru.net』などの開発・制作を手がける、学校教育市場に特化した ICT 専門メーカーです。

教材に関するお問合せ先

チエル株式会社 社長室
 TEL: 03-6712-9721 FAX: 03-6712-9461 E-mail: chieru-info@chieru.co.jp
 ※記載されている会社名および商品名は各社の商標もしくは登録商標です。